

平成22年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議名 石橋南地域コミュニティ防犯協議会
代表名 徳田宗義



記

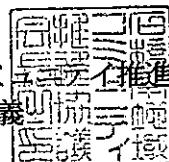
| | |
|----------|---|
| 事業の名称 | 防犯カメラ設置 石橋南小学校内西門付近 |
| 事業実施前の状況 | 小学校西側の直線道路は、一方通行のため、通行する車両のスピードが速く、横断歩道付近においてはも徐行する車両が少ない。そのため登下校時に児童が道路を横断する際、事故の発生が予測される。 また、道路は地域住民の生活道路として活用されているが、時間帯によっては通行量が少ない時間帯もあり、児童の登下校の安全のため不審者対策が必要と考える。 |
| 事業実施後の状況 | 防犯カメラ設置とスクールガードリーダーの警備員により、通行する車両が横断歩道前で徐行することにより、児童の安全確保に多大な効果を上げている。また、児童の安全のためには、不審者対策が恒常的に必要であり、防犯カメラの設置により犯罪が発生した場合、犯人逮捕に役立つものとして期待している。 |
| 事業の効果 | 通行車両のスピードが落ち、交通安全に効果が出ている。警備員に伺うと登下校の安全指導が安心して出来るようになった。幸にも不審者は目撃されていないが、「備えあれば憂いなし」の諺のごとく、犯罪発生の抑止力効果は高いと確信しています。 |
| 今後の課題 | 「防犯カメラ設置」あるいは、「防犯カメラ稼動中」の大きな表示があれば、尚、効果的と考えられる。さらに、「運営管理規定」にそってさらに継続実施が必要である。 |

平成22年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会
 代表者名 徳田宗義



記

| | |
|----------|--|
| 事業の名称 | 石橋南地域コミュニティ推進協議会報発行事業 |
| 事業実施前の状況 | 地域住民へのPRが不足し、地域分権の取組み、活動等がなかなか認知されていない状況であった。意識調査でも把握(24%)があった。 A4判で色紙で1p版で作成する。 |
| 事業実施後の状況 | 住民から石橋南地域コミュニティ推進協議会の事業活動に理解と支援をえる。文字より写真を多くより楽しい紙面構成の改善と工夫につとめた。 カラー刷り判でA4判両面刷りで発行する。 |
| 事業の効果 | 事業経費との関係もあり、カラー刷りで表裏両面で発行することによって非常にパンチのある絵になってみなさんに喜んで拝読していただき好評であった。 また、地域の子供たちも見て、自分の姿が紙面にあると非常に喜んで見ている。 |
| 今後の課題等 | カラー刷り(A4判)見て楽しんでみんなに拝読して頂く工夫をはかりたい 住民の配布範囲を見直し検討したい。 <i>石橋南地域の子供たち</i> |

様式第5号(第7条関係)

平成22年5月31日

事業の評価

池田市長様

協議会名 石橋南地域ミニマリスト推進協議会
代表者名 徳田宗義



記

| | |
|----------|--|
| 事業実施前の名称 | AED(自動体外式除細動器)処理事業 |
| 事業実施前の状況 | AEDの普及が急速に進み、当地域においても公共施設(避難場所等)に、応急処理(救命装置)が不可欠となる。 |
| 事業実施後の状況 | 当地域の公共施設(避難場所)への来客者に対し、AEDの設置により、安全安心のまちづくり意識の向上になった。 |
| 事業の効果 | 地域の公共施設(避難場所)に、助けようとする人がいれば、一般の人でも簡単に確実に操作でき、救命処理が行える。 |
| 今後の問題等 | AEDの配置情報やスムーズに救命処理が行えるよう、自主防災会などを通じ啓蒙、推進活動を繰り返すこと。 |

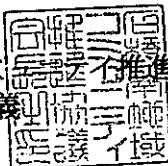
様式第5号（第7号条関係）

平成22年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋南地域コミニティ支援推進協議会
代表者名 徳田宗義



記

| | |
|----------|---|
| 事業の名称 | 倉庫(清掃用具類)設置事業 |
| 事業実施前の状況 | 地域住民が朝のラジオ体操をしている老人会、婦人会の清掃用具類の整理整頓が悪く散乱していた。 |
| 事業実施後の状況 | 住民の意識が浸透し、清掃にたいするマナーも向上した。 |
| 事業の効果 | この設置で公園は美しく、きれいになった。 |
| 今後の課題等 | 保管と用具類の補充と継続 地域内の公園ごとに倉庫(清掃用具類)を設置したい。 |

様式第5号（第7条）

平成22年5月31日

事 業 の 評 價 書

池田市長様

協議会名 石橋南地域コミニティ推進協議会
代表者名 徳田宗義



記

| | |
|----------|--|
| 事業の名称 | 手洗い設置事業 |
| 事業実施前の状況 | 幼児の砂遊びの後、公園利用者、清掃奉仕者の手洗いの場がなく設置要望が多かった。 |
| 事業実施後の状況 | 手洗い栓と水飲み口のある設備を各1基設置(前池公園、石橋駅前公園) |
| 事業の効果 | 公衆衛生面でも、万全であり清掃奉仕の方ラジオ体操の方に好評である。 (前池公園)一方イベント開催時には利用者に大変よろこばれている。また、こどもたちと親、手洗いの生活習慣にも大いに役立っている。(駅前公園) |
| 今後の課題等 | 地域内の他の公園(中央道高架下、西公園)にも同設置の要請がある。 |

様式第5号（第7条関連）

平成22年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議名 石橋南地域コミュニケーション推進協議会
代表名 徳田宗義



記

| 事業の名称 | 石橋南小学校東側正門横通用門オートロック門扉設置 |
|----------|---|
| 事業実施前の状況 | 大坂付属池田小学校における事故以来、学校の門扉はすべてを施錠することとなり、訪問者は正門の通用門横にあるカメラ付きインターホンで名前と要件を職員室にいる教職員に伝え、教職員が通用門まで出向き門を開閉する。そのため、訪問者には待機する時間が発生し不便をかけている。また、応対にも過重な負担を強いることになり、本来の職務遂行に支障がでている。 |
| 事業実施後の状況 | 訪問者のある場合、教職員がカメラ付きインターホンにより訪問者を認証し、名前、用件を確認した後、職員室に設置されている。「鍵の開閉制御装置」を使い素早く門の開閉ができるようになった。訪問者も待機時間がなくなり、教職員は職員室にいながらにして容易に門の開閉ができるようになり、本来の職務遂行が計られている。 |
| 事業の効果 | この事業は市内小学校の設置に先駆けた事業設置であり、全小学校に対し最大の相乗効果があった。従来の防犯安全レベルを維持しつつ、訪問者の待機時間がなくなり、訪問機会の多い保護者等のみなさんには、「学校に来やすくなった」と喜ばれている。また、「地域に開かれた学校」としての目標も達成できている。さらに通用門の開閉が容易になったことは、職務効率の維持に多大な効果があがっている。 |
| 今後の課題 | 現在は、門扉の不具合は一切ないが、経年に伴う故障も考慮すれば補修費用も準備する必要がある。 |